

【ヤコブの手紙 14 章 2～4 節】 私の兄弟たち。さまざまな試練に会うときは、それをこの上もない喜びと思いなさい。信仰がためされると忍耐が生じるということを、あなたがたは知っているからです。その忍耐を完全に働かせなさい。そうすれば、あなたがたは、何一つ欠けたところのない、成長を遂げた、完全な者となります。

「さまざまな試練に会うときは、それをこの上もない喜びと思いなさい。」との、ことばに聞き従うと「成長を遂げた、完全な者となる。」と、約束されています。問題・困難に<sup>そうぐう</sup>遭遇し「信仰がためされると忍耐が生じ」ます。すなわち、信仰により神のことばを信じ続けること（忍耐すること）により、主の栄光が<sup>あらわ</sup>顕され、信仰が強められるのです。神のことばが与えられたが、なかなか成就しなくとも、信仰により信じ続ける（忍耐する）ならば、主の時に、主の栄光が顕され、そして私たちの信仰は成長していきます。

たしかに、主は私たちクリスチャン一人一人の信仰の成長を促すために、私たちを愛しておられるために、試練をゆるされます。主の愛を信じ、**すべてを（悪いと思われることも）感謝しましょう（テサロニケ人への手紙第一 5：18）**。その信仰の対応により、**神はすべてのことを働かせて益として下さり（ローマ人への手紙 8：28）**、主の栄光を顕わすと約束されています。

ですから、試練に対して、我慢（消極的姿勢）するのではなく、かたられた神のことばに立ちつづけ、信仰により忍耐（積極的姿勢）して、主の栄光をみるものとなり、また、信仰が成長することを求めてまいりましょう。

